

長崎で実力をつける!



長大病院で一緒に研修しよう!!!!

初期研修医1年次は、診療科の研修以外にも学びがいっぱい! 充実の教育イベントが目白押しです。ここではその中でも特に注目の“5つの教育イベント”をご紹介します!

キャリアの軌跡

Vol.50

研修医1年次の5大教育イベント

充実のカリキュラムでがっちり実力を付ける!!!

4月

新規採用者オリエンテーション

病院でのルール、診療活動の基礎を学ぶ



↑「接客」のワークショップや医療面接についての講義、プレゼンテーション演習などなど、みっちり勉強します。

→他職種と合同のワークショップの様子。

↓ シミュレーション実習では、ルンパール、IVH、動脈採血、エコー、耳鏡、眼底鏡などを使った実習を受けます。



→研修医室ではそれぞれの机を決めます。他大学出身の先生もここで席を並べることでさすがに意気投合! 情報共有の場になっています。



入職直後、9日間のオリエンテーションを受けます。研修に入る前に社会人としての基礎知識や院内環境への理解を得ると同時に、手技の基本訓練を受ける大事な行事です。院内他職種とのチームワークを培うワークショップや、感染対策実習、X線装置の説明、シミュレーション実習など、内容は多岐にわたります。

4月~10月

実力アップセミナー

さらに学びを求める人のための実践的&貴重なセミナー



①



②



心電図道場の集合写真。

国内外より研修医教育のカリスマを招聘し、「実力アップセミナー」を年に4~5回開催しています。心電図や、身体診察についてなど、いずれも実際の診療に即した実践的な内容。ワークショップ形式でじっくりと学ぶことができます。



③



④

①第1回「心電図道場」では長崎大学病院循環器内科の前村浩二教授をはじめとする長崎大学病院群の先生方が指導してくださいました。②第2回は『診察と手技がみえる』で有名な東京慈恵会医科大学内科学の古谷伸之准教授が「どこまでやれる? 身体診察」のテーマで講義。③第3回「君はグッとくる医者になれるか」では、ERの達人として知られる藤田保健衛生大学総合救急内科の山中克郎教授を招聘。④武蔵国分寺公園クリニック院長の名郷直樹先生をお招きした第5回「よくわかるEBM実践講座~論文結果をどう説明するか~」では、上級医や他職種スタッフも参加。



↓机上シミュレーションは、大災害発生時に、長崎大学病院における負傷者の受け入れ態勢を整える訓練です。院内の平面図を見ながら、病院長、各診療科の医師、看護部長、研修医、看護師などの役職を示す磁石を使ってシミュレーションします。

↑トリアージ実習では、グループごとに症例の違う全7ブースを回ります。各トリアージの後には、指導医師・看護師からフィードバックがあります。



↓講演の様子。



↓全員でバーベキュー！



6月には1年次研修医と新人看護師を対象とした災害医療研修があります。机上シミュレーションとトリアージ実習、そして講演の3部構成です。4時間半に及ぶ実習と講義で災害時の医療について集中的に学習します。最後には、打ち上げと懇親会を兼ねたバーベキューもあります。



①



②

①②発表の様子。

③与えられている情報から鑑別診断を出します。様々な症例を見ることで診療するための目が養われていきます。



③



研修医のための外来研修？

研修医が1名ずつセンター指導医と共に地域研修に行き、約3時間ほど外来にて診療します。研修医がプライマリ・ケアを経験できる貴重な機会です。

研修医とセンター指導医と一緒に市中病院へ行き、外来診療で新患を診る「地域プライマリ外来実習」。すぐには判別がつかないような難しい症例に誰もが直面することになります。それらの貴重な経験を研修医全員で共有するために開催されるのが「外来研修症例検討会」です。指導医が全症例の中から、“教育的に意義のある症例”を選出。担当した研修医が約3分間でプレゼンテーションします。プレゼンの途中には司会者が、会場に鑑別診断を求める時間もあります。



①

①グループで協力しあって課題に挑みます。②演技派の模擬患者を相手に本番さながらの診療を行います。③課題終了後、指導医からのフィードバックがあります。

研修1年目をみんなで終えることができました。2年目も頑張ります!!!!



②



③



↑ジャンプOSCEを終えると1年次の修了式があります。たすきがけ研修コースの先生方は、4月からそれぞれの病院へと別れて研修します。

1年次研修で身につけた基本的技能と知識を再確認して2年次研修に備えるために行われるのがジャンプOSCEです。研修医は4~5名のグループに分かれて8ブースを回り、様々な症状の模擬患者を相手に診察を行います。その後、診断を確定して患者さんに治療方針を説明したり、実際に処置を行ったりなど、一連の流れをシミュレートします。

←優秀者への表彰もあります。